

1 開催日時 令和6年3月7日(木) 18:30~19:45

2 開催場所 佐志小学校 図書室

3 説明事項・協議事項

(1) 学校の現況報告について

3学期及び1年間の学校の現状(学習面・生徒指導面・体力面・人権同和教育等)について、資料を基に説明を行う。

(2) 3学期の学校評価について

3学期の学校評価(職員アンケート結果)について、資料を基に説明を行う。

(3) 令和5年度学校経営総括及び令和6年度学校経営について、資料を基に説明を行う。

- ・学力向上, 家庭学習, 生徒指導, 職員指導, 施設設備等の学習環境, その他
- ・令和6年度グランドデザイン, 今後5年間の佐志小の推移

(4) コミュニティスクール(学校運営協議会を設置した学校づくり)の推進について、資料を基に説明を行う。

- ・来年度からのコミュニティスクールコーディネーターを佐志郵便局の永野彰彦さんが快くお引き受けくださった。

(5) 意見交換

- ・学習定着度調査や体力アップチャレンジかごしま, 生活面や人権同和教育など, 先生方がよく頑張っていて子供たちに力を付けていることが伝わりありがたい。今後も頑張りたい。
- ・いつ来ても学校の環境整備がなされており気持ちが良い。卒業式に向けて花も非常にきれいに咲いている。用務員の和田さんを中心に世話をしているのだろう。ありがたい。
- ・3月2日に関東佐志会があったとのこと。現在の佐志小の様子を教えて欲しいと連絡があり, 写真を送り, 少人数ではあるが頑張っているということをお伝えしたら, 大変喜ばれていた。今後も何か応援することがあれば協力したいのでお知らせくださいとのこと。150周年でも寄付金などお世話になった。心強いことである。
- ・2月11日の町綱引き選手権大会では, 小学生280kg以下の部1チーム, 小学生フリーの部2チームの3チームが出場。一般男女混成の部では佐志小PTAチームも出場した。軽量級は優勝し, フリーの部は優勝を逃し悔しい思いもしたが, 子供たちはよく頑張った。実力以上の力を出せた。佐志小には綱引きの伝統がある。練習量も他のチームには負けない。これまでの先

輩保護者から購入してもらった綱引きシューズもある。熱狂的な応援がある。今後もこの伝統を守っていきたい。

- ・今後の児童数の動向が心配である。5年後の令和10年度には、佐志小入学生3人という時代がくる。複式学級の学年も出てくるかもしれない。魅力ある学校づくりに努め、佐志小学校のよさをアピールし、子供を通わせたいと思ってもらえるような学校運営や地域であることを心がけたい。
- ・今日7日（木）は、家庭科の単元「共に生きる地域での生活」の一環で、6年生が学校の近くの熊野神社の掃除をした。「地域にできることをしよう」が単元のねらいであり、6年生自ら近くの神社の階段を掃除したいという声が上がったとのこと。早速、6年保護者が上寺下公民会やさくら公民会に連絡を取り掃除の許可を取った。子供たちの「神社のいわれなども知りたい」という思いから、宮之脇尚美さんが調べてくださり説明をしていただく予定だったが、残念ながら当初予定していた日時を雨天で急遽変更したため、その実現は叶わなかったが、6年生が熱心に掃除をして非常にきれいになった。10日（日）は熊野神社奉納祭が予定されているとのことで、近所の方も喜んでくださった。
子供たちの思いや地域の思い、地域と学校をつなぐ存在など、これこそがコミュニティスクールの目指す姿なのではないか。今後、こういう取組や佐志小らしい取組を続けていけるよう、互いに協力できるようにしたい。
- ・佐志区とPTAの合同教職員送別会や歓迎会も5年ぶりに開催すると聞いている。来年度は運動会や学習発表会も佐志区と小学校とともに開催していく方向である。負担軽減は心がけながらも、地域と学校が連携して子供たちを育てていきたい。